

RHINO TOP

アクリル/エポキシ樹脂エマルジョン塗料

技術データと施工説明

製品案内

RHINO TOPは、水性のアクリル系高性能フィニッシュで、塗膜の耐磨耗性を高めるためにエポキシ樹脂剤を使用しています。特殊のシリカ球が本塗料に懸濁するため、美しくむらのないテクスチャーを作ることができます。また、滑らかなフィニッシュに仕上げるプロジェクトでは、このシリカを取り除くことができます。

RHINO TOPを使うと、水平のコンクリート、アスファルト面に耐久性に優れた着色の上塗りが仕上がります。また、RHINO TOPのサテン光沢により、様々なコンクリート面にテクスチャーをむらなく作り、彩色に富んだ美しい壁面を効果的に仕上げるすることができます。

基本的な使用法

RHINO TOPは特に、耐久性があり色付きの塗装が必要なコンクリート、メーソンリー、スタッコ、プラスター、アスファルト面に使用するために開発されました。このエポキシ加工アクリルフィニッシュは、耐磨耗性、耐候性に優れ、水分による劣化を防ぐよう設計されました。RHINO TOPは、レクリエーションコート、歩道、プールデッキ、テニスコート、テラスデッキ、床面への使用をお勧めします。また、建物の屋外、道路橋、中央壁、擁壁、騒音防止壁などの垂直面にも、美しいテクスチャーを作り、耐候性に優れた着色フィニッシュとして使用できます。さらに、RHINO TOPは、歩道やサービスエリアの線引き用、および滑り止め用として、ROOF MATEあるいはその他のルーフ塗料の上に塗って効果を発揮します。

RHINO TOPは、Uniflex 101ベースコートと共に使用でき、滑りを抑える着色フィニッシュでトップコートを仕上げ、防水性の高い塗膜を作ります。このシステムは特に、ベランダをはじめ屋上のテニスコートやレクリエーションデッキに効果的です。

包装と混合

RHINO TOPには、1ガロン (3.8リットル) 入り缶、5ガロン (19リットル) 入り容器、55ガロン (209リットル) 入りドラム缶があり、他の資材と混合する必要がありません。RHINO TOPは、塗装を行う前に、容器内の塗料を全体的にむらなく混ぜ合わせることができるパワーミキサーで十分混合しなければなりません。テクスチャーのある塗装を行う場合は、滑りを抑えるテクスチャーの骨材が沈まないよう、適宜、塗料を混ぜ合わせてください。

物性

1. 固形 (重量) 52% [ASTM D2369]
2. 固形 (容積) 38% [ASTM D2369]
3. ガロンあたりの重量 10.5 lbs. (±.5)
4. 引火点 >200°F (93°C) [ASTM D2369]
5. 乾燥時間 75°F (24°C)、相対湿度が50%で、指触：30分 次層を塗布：1～2時間 [ASTM D1640]
6. 硬化時間 75°F (24°C)、相対湿度が50%で、48時間 [ASTM D1640]
7. 光沢 2.5 (60° Gardner) [ASTM D523]
8. 硬度 3H pencil [ASTM D3363]
9. 平常な条件での耐温度 -30°F～150°F (-34°C～66°C)

特長

- 他の資材を混ぜる必要がなく、塗装およびクリーニングが簡単にできる水性ベースシステム
- コンクリート、メーソソリー、アスファルト面にしっかりと固着
- いつまでも塗面を保護し、変褪色がなく、紫外線による劣化を防ぐ
- 屋内外の面に耐久性のある滑り止め用のテクスチャーを作る
- エポキシ樹脂剤を含有しているため、損耗、磨耗に強い
- アスファルト混合物の油が染み出すのを防ぎ、アスファルトの劣化を保護
- コンクリート面をゴミや剥離から守る
- 表面に汚れやモーターオイル、ガソリンが浸透しないため、クリーニングが簡単
- 有害ガスや不快臭が発生せず、すべてのVOC規制に準拠

色

RHINO TOPには、8種類の標準色が揃っています（黒白の他、フrintグレー、コンクリートグレー、スモークグレー、バーラップ（黄麻系）、ブラウンストーン、タイルレッド、ターフグリーン）。また、特別なプロジェクトの用途に合わせて、様々な色を作ることができます。色をカスタマイズする場合は、カラーチップまたはサンプルをUNITEDに提出してください。

下地処理

どの下地もすべて、丈夫な造りを持ち、清潔で乾燥しており、十分硬化（養生）していること、またゴミ、硬化剤または剥離剤がついておらず、劣化、水垢、またはその他の異物が付着していない状態でなければなりません。コンクリートおよびメーソソリー面は、極度の凸部、ひだ、付着していない骨材がない状態でなければなりません。垂直面のメーソソリーブロックに塗装する場合は、弊社のBlock Filler 704かまたはその他の認可されたブロック充填剤を使用して穴を充填し、下地に微小な穴でさえもない状態にしておきます。

コンクリートまたはアスファルト面は、UnitedのUni-Creteやポリマーセメントコンクリートを使用して補修し、平滑面を作ります。水を加えて好みの硬さにし、使用説明に従って、容器内の塗料を準備しておきます。

新しいコンクリートは、クリーニング、エッチング処理を行った後、清浄水で十分洗い流し、酸を除去してください。別の方法で洗浄しても効果がなく表面がまだ汚れている場合は、コンクリートのサンドブラストを行う必要があります。平滑でフィニッシュがスチールこてで塗装されているコンクリート面は、酸処理によるエッチング処理かまたはサンドブラストを行ってください。

すべてのアスファルトは、RHINO TOPを塗装する前に60日以上、養生させなければなりません。新しいアスファルトに塗装する場合は、アスファルトオイルが滲み出さないことを確認するために、テスト塗装をお勧めします。

シーラーを塗る前に、付着していない物質、異物、ゴミ、埃などはすべて、掃除機やエアコンプレッサーを使って除去しなければなりません。コンクリートとアスファルトは、クリーニングを終えたら速やかに、それぞれUni-Tile SealerとUnisealを一度塗りして、シーラー処理してください。シーラーが完全に乾いた後、既存の微細なクラックを認可されたアクリル性または非混合性のウレタンシーラントで充填します。やや大きめのクラックがある場合は、それ以上クラックが広がることを想定し、シーラントを塗る前に、その箇所を充填してクリーニングしておきます。シーラントを塗る時は十分な力を与えながらこて塗りし、クラックやジョイントを完全に充填します。面が縦

United Coatings 2001年10月更新 (1997年11月作成)

横で交差している箇所にはすべて、シーラントを $\frac{1}{2}$ " (13 mm) の間隔でビーズ状に塗り、若干交差部に塗りこんだら、縦横方向に $1\frac{1}{2}$ " (3.8 cm) 以上広げていきます。クラックが動く箇所には、バックローッドまたはその他のボンドブレイカーを使用してください。

塗装

RHINO TOPの塗装に先立ち、コンクリート面は、**Uni-Tile Sealer**を1ガロンにつき250~300 sq. ft. (6.1~7.3 m²/l)を目安に1度塗りしてプライマー処理してください。一方、アスファルト面またはコンクリート面であっても一切の水性ベースシステムが必要とする場合、弊社の**Uniseal**でプライマー処理を行ってください。高密度の表面に塗料が十分浸透するよう、必要に応じて水気を除去してください。アスファルトには1ガロンにつき200~250 sq. ft. (4.9~6.1 m²/l)、コンクリートには1ガロンにつき250~300 sq. ft. (6.1~7.3 m²/l)を目安にプライマーを塗ります。プライマー塗装についての詳しい説明は、別添の**Uni-Tile Sealer**の資料、または**Uniseal**の技術データと施工説明を参照してください。

RHINO TOPは、刷毛、ローラー、エアレススプレーで塗布できます。テクスチャーがある場合は、 $\frac{1}{4}$ "~ $\frac{1}{2}$ " (6~13 mm) のナップローラーを使ってローラー塗りしなければなりません。刷毛は、ローラーでは塗ることができない端部または狭小箇所の塗装に使います。エアレススプレーは、すでに大きめのテクスチャーがあるか、または滑り止め保護の必要がない表面にむらなくフィニッシュ塗装を行うために使用します。

RHINO TOPは、むらのない塗布を行い、適切な塗膜ができるよう、2度塗りをしてください。1層につき、1ガロンあたり200~250 sq. ft. (4.9~6.1 m²/l)を目安に塗布します。表面はすべて均一に塗布され、空隙、穴、発泡などがない状態でなければなりません。**RHINO TOP**の2層目は1層目に対して垂直方向に塗布しますが、1層目上を塗装者が歩いてみて十分乾燥していることが確認できたら直ちに塗装を行ってください。通常は、2時間以内で2層目に移りますが、いかなる場合でも汚染物質が付着する前に次層を塗布してください。汚染物質が塗装面についてしまった場合は、次層を塗る前に、ほうきで掃き取るかまたは必要であれば圧力洗浄を行ってください。縦方向の壁面または突出部には、**RHINO TOP**を4" (10 cm) 余分に塗り、自然な水切りを作ります。

RHINO TOPをプライマー処理したメタル面に塗る場合、うまく接着するかを確認するために、目立たない箇所テスト塗りを行ってください。すべてのメタル面は、プライマー処理が必要です。

光沢を若干抑えたい場合や、往来の激しい箇所またはその他の防塵箇所のクリーニングを簡単に済ませたい場合は、**Acrysheen**を**RHINO TOP**の上から塗ることもできます。**RHINO TOP**の2層目が乾燥したら、1ガロンにつき約200 sq. ft. (4.9 m²/l)を目安に**Acrysheen**を一度塗りします。

刷毛またはローラーは、石鹸水で簡単に洗います。工具は水で洗い、ラッカーシンナーと水の混合水、または水とメチルエチルケトン (MEK) の混合水で最終洗浄します。

制限と注意

RHINO TOPは、水分が完全に蒸発脱水していなければなりません。低温高湿の場所では、硬化に時間がかかります。天候が雨、霧、または凍結などの天候やそれが予期できる場合は、同製品を塗布しないでください。

気温が50°F (10°C) を下回る場合または気温が32°F (0°C) を下回る可能性がある場合は、**RHINO TOP**の塗装を行わないでください。凍結保護をしないまま、同製品を配送・保管しないでください。

United Coatings 2001 年 10 月更新 (1997 年 11 月作成)

United Coatings ～長持ち設計～

19011 E. Cataldo Greenarces, WA 99016

TEL (509) 926-7143 FAX (509) 928-1116

(800) 541-4383 www.unitedcoatings.com

弊社の製品は、設定された品質管理基準を満たすよう保証されています。弊社の技術データに記載される情報は、実験室および現場試験に基づいていますが、事前の通知なしに変更されることもあります。情報の正確性に関しては保証を与えるもしくは意味するものではなく、またUnitedは、塗布面積、性能、弊社製品の保管、取り扱い、使用により発生した傷害に対し、一切の責任を負いません。責任があるとすれば、製品を交換するかまたは発効されているプロジェクトの保証書に規定される条件のみに制限されます。